

(様式1)

一般社団法人岩手県社会福祉士会
役員立候補届

私は、一般社団法人岩手県社会福祉士会役員選出規則に基づき、2025年度改選の役員に立候補しますので、3名の推薦書を添えて届け出ます。

立候補の 役員区分	(どちらかに○をつけて下さい) 1.ブロック選出理事 ②.全県選出理事	立候補者の 所属ブロック	盛岡ブロック
--------------	--	-----------------	--------

(ふりがな) 氏 名	(に し お た く き) 西 尾 卓 樹	年 齢 (立候補時点)	6 0	会員番号	
---------------	----------------------------	----------------	-----	------	--

自 宅 住 所 連 絡 先	
------------------	--

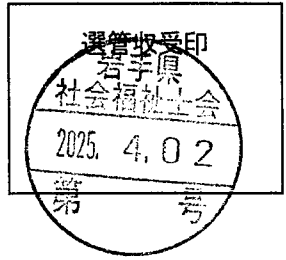
勤 務 先 名	
---------	--

勤 務 先 の 職 名	
----------------	--

主な活動歴 (社会福祉士会での活動を含む) 県災害福祉広域支援推進員・ぱあとなあ会員・虐待専門職委員・地域包括支援委員・岩手県 国保連介護給付費審査部会長・岩手県介護支援専門員協会副会長・中央ブロック高齢者福祉 協議会会長・東北福祉大学非常勤講師・日本福祉大学非常勤講師・北日本医療福祉専門学校非常勤講師

立候補理由・抱負・本会において取り組みたい事項 平成5年の社会福祉士会発足以来32年間、継続して福祉士会の活動をさせていただきました。この32年間、社会の多様なニーズに応えていく専門職団体として、なくてはならない組織に成長してきていると実感しております。今後益々、社会的使命、社会的責任を果たしながら、多様な役割を担っていくことが期待されていると受け止めています。 この期待に応えていくためには、会員個々の専門性の追求、スキルアップが求められますが、社会福祉士会という組織による各種研修の実施、委員会活動、横断的なネットワークの構築、社会資源の開発等、会員のバックアップ体制が必要不可欠と考えます。 多様な社会のニーズに応えることのできる社会福祉士会を目指し、会の発展、組織強化、他機関、他団体との連携、つながりに力を注いで参りたいと思い、立候補させていただきました。特にも災害対応に向けた「災害ソーシャルワーク」について、日本社会福祉士会、県災害派遣福祉チームと連動しながら、具体的な活動、実践に取り組んでいきたいと考えております。帰属意識の高まる会を目指していきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

推 薦 者 氏 名 (所属ブロック名)	1. 鈴木智之 (盛 岡)	2. 古川栄美子 (盛 岡)	3. 熊谷あるえ (盛 岡)
------------------------	--------------------	---------------------	---------------------



上記のおり、立候補を届けます。
2025 年 年 日

氏名(自署) 西 尾 卓 樹

(様式2)

一般社団法人 岩手県社会福祉士会 役員立候補者推薦書

私は、一般社団法人岩手県社会福祉士会役員選出規則に基づき、2025年度改選の役員立候補者を推薦します。

推薦する立候補者の氏名	西尾 卓樹	立候補する役員区分	(どちらかに○をつけて下さい) 1. ブロック選出理事 2. 全県選出理事
-------------	-------	-----------	--

推薦理由

西尾氏は、多年にわたり特別養護老人ホーム及びその関連事業所を統括する責任者として施設入居者や在宅利用者の方々をはじめとする高齢領域のソーシャルワーク実践に携わっておられます。その長年の経験に基づく「実践力」は、非常に多くの後進を育てることに寄与しており、権利擁護・リスクマネジメント・社会福祉士の養成・介護支援専門員養成にかかわる研修の講師を務め、地域への積極的な貢献もされております。

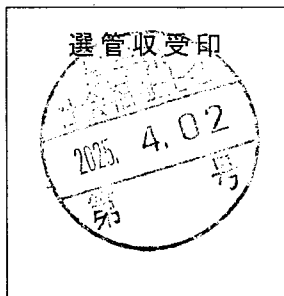
また、社会福祉士として当会の副会長、盛岡ブロックの虐待対応専門職委員会の副委員長も務め、他にも岩手県介護支援専門員協会の副会長を務めるなど職能団体の垣根を越えた活動を展開しています。先般の大船渡林野火災の際も最前線でその現状を確認するために訪問し、社会福祉専門職としてのニーズ把握を率先して行っていました。氏にはその時々地域の社会の実情に合わせ、専門職として臨機応変に活動できる「行動力」があります。

そして、西尾氏はミクロ・メゾ・マクロの各領域にて実践に取り組まれているなかで、非常に多くの“つながり”をつくる架け橋になってくださっています。会議や研修などの多様な活動の場で、人と環境の視点からソーシャルアクションを意図した問いやより良い方向へと導く意見とともに、参加者同士を“つなぐ”役割を担うことでの新たな連携のきっかけを提供くださいます。そして、その優しい人柄と的確な判断力から、社会福祉専門職だけでなく、医療・介護・法曹関係の専門職からも慕われており、昼夜を問わない「ネットワーク形成力」による人脈も豊富で、小職としても尊敬してやまない方です。

以上のように社会福祉士としてミクロ・メゾ・マクロの領域を見据えたソーシャルワーク実践活動を行い、その「実践力」「行動力」「ネットワーク形成力」を、社会福祉士をはじめとする社会福祉専門職や地域へに還元している西尾氏が、岩手県社会福祉士会の役員に選出されることは、当会の実践活動の充実に必要不可欠であると考えております。

上記のとおり、推薦いたします。

2025年 3 月 21 日



自宅住所	
所属ブロック	盛岡ブロック
会員番号	
氏名 (自署)	鈴木 智之

(様式2)

一般社団法人 岩手県社会福祉士会 役員立候補者推薦書

私は、一般社団法人岩手県社会福祉士会役員選出規則に基づき、2025年度改選の役員立候補者を推薦します。

推薦する立候補者の氏名	西尾 卓樹	立候補する役員区分	(どちらかに○をつけて下さい) 1. ブロック選出理事 ②. 全県選出理事
-------------	-------	-----------	--

推薦理由

現在も社会福祉士会の副会長としてご活躍されておられます。今まで当会をけん引されてこられた実績はもちろんです。今後も全県広くに岩手県社会福祉士会の活動を広げる活躍が期待できる方だと思っております。また、特別養護老人ホームの施設長として最前線でのご活躍は、個別の対応から組織への取り組みへと繋がり、更には地域社会へと発展していく良い事例となり、私たちの行動の良い指針となると思います。

蓄積された経験を若き後輩たちに伝え、今現在の課題を共に解決していく知恵を頂戴し、未来が輝くものとなるような希望のある会話が出来る方だと思っております。

以上のことから、岩手県の理事として推薦致します。

上記のとおり、推薦いたします。

2025年 3月 27日



自宅住所	
所属ブロック	盛岡
会員番号	
氏名 (自署)	古川 栄美子

(様式2)

一般社団法人 岩手県社会福祉士会 役員立候補者推薦書

私は、一般社団法人岩手県社会福祉士会役員選出規則に基づき、2025年度改選の役員立候補者を推薦します。

推薦する立候補者の氏名	西尾卓樹 氏	立候補する役員区分	(どちらかに○をつけて下さい) 1. ブロック選出理事 ② 全県選出理事
-------------	--------	-----------	---

推薦理由

老人福祉施設の施設長として現場でも活躍されている西尾卓樹氏は、社会福祉士養成校や他団体でも講師をされながら、当会各種委員会やぱあとなあ、スーパーバイザーとしての活動実績が多くある、理論と実践を兼ね備えている方です。

また、災害時は率先して被災地へ出向し活動される等、長きにわたり県社会福祉士会を代表した活躍をされている方でありますので、理事として相応しい方と考えており、推薦いたします。

上記のとおり、推薦いたします。

2025年 3月 25日



自宅住所	
所属ブロック	盛岡ブロック
会員番号	
氏名 (自署)	熊谷 はるえ